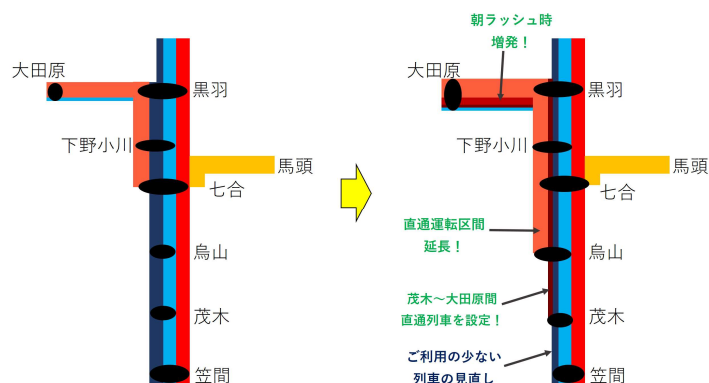


2017年4月1日奥武鉄道(奥武本線・大田原線・磐岩線・郡若線・上岩線)ダイヤ改定

◆鳥山～大田原地域の旅客流動に即したダイヤに変更し大田原市から那珂川町、那須烏山市にかけての栃木県東部地区の移動をもっとスムーズにします。



◎これまで七合～大田原間で運転されていた**奥武本線・大田原線直通普通列車の大部分を、**

鳥山～大田原間に延長し、普通列車だけで1日13往復26本(後述の茂木～大田原間客車列車上下各1本を含む)が鳥山～大田原間を乗り換えなしで連絡します(その他朝5,6時台および夜20時台以降はこれまで通り黒羽～大田原間の普通列車が黒羽駅で奥武本線の普通列車に接続いたします)。

◎朝8～9時台、**黒羽～大田原間に2往復普通列車を増発**します(増発列車は客車4両編成での運転となります)。この内上り1本は黒羽で上り普通列車に、上り1本は黒羽で上り特急および上り快速列車に接続します。また下り1本は下り普通列車から接続を受けます。
増発列車：

上り750列車 大田原8:00 発黒羽8:12 着
上り752列車 大田原8:38 発黒羽8:50 着
下り751列車 黒羽8:17 発大田原8:29 着
下り753列車 黒羽9:15 発大田原9:27 着

◎通学帰りなどご利用の多い**夕方時間帯に1本茂木発大田原行き下り列車を増発**します。

増発列車：

下り755列車 茂木17:34 発大田原18:50 着 (客車4両編成で運転いたします。)

◎日中ご利用の少ない時間帯の野田市～黒羽間普通列車の一部を、野田市～笠間間に区間短縮いたします。これに伴い日中の特に運転間隔が空く時間帯に大田原～茂木間上り列車を1本設定致します(今後は花の山の観光シーズンを中心に野田市～笠間間普通列車の臨時延長運転を検討しております)。

区間短縮列車：

上り 348L 列車 (黒羽 12:22 発～)笠間 13:42 発野田市 15:10 着(黒羽～笠間間運転中止)

上り 356L 列車 (黒羽 14:22 発～)笠間 15:42 発野田市 17:10 着(黒羽～笠間間運転中止)

下り 331L 列車 野田市 9:52 発笠間 11:31 着(～黒羽 12:58 着)(笠間～黒羽間運転中止)

下り 339L 列車 野田市 11:52 発笠間 13:31 着(～黒羽 15:00 着)(笠間～黒羽間運転中止)

新規設定列車：

上り 754 列車 大田原 13:35 発黒羽 13:48 発茂木 14:51 着(客車 4 両編成で運転いたします。)

◆郡若線・磐岩線のダイヤを一部修正し、湖水浴からの帰りに利用しやすいダイヤにします。

◎以前よりご要望を頂いていた夕方時間帯の 977D 列車ダイヤを下記の通り修正し、運転区間を浜路～三代間から浜路～会津湊間に延長することで、郡若線沿線の湖水浴場への滞在時間を延ばすとともに静潟地区からの湖水浴帰りの便も改善します。

現行：浜路 1627 発→三代 1642 着(三代で快速会津若松行きと快速新宿行きに接続)

改定後：浜路 1717 発→三代 1732 着(三代で快速新宿行きに接続)→静潟 1800 着→会津湊 1803 着(会津湊で普通喜多方行きに接続)

◆上岩線の一部列車で運転区間の延長を行います。

◎早朝の会津大川館岩口発白河行き 904D 列車を檜枝岐始発に区間延長します。これにより檜枝岐から県立田島高校および県立南会津高校、只見高校への通学が可能になります。

利用例：

朝：檜枝岐 541 発(白河行き)→南郷 630 着→田島下原 727 着

夕方：田島下原 1714 発(只見行き)→南郷 1806 着 南郷 1810 発(檜枝岐行き)→檜枝岐 1859 着

朝：檜枝岐 541 発(白河行き)→南郷 630 着 南郷 636 発(只見行き)→界昭和口 646 着→只見 732 着

夕方：只見 1710 発(檜枝岐行き)→界昭和口 1756 発→南郷 1806 着→檜枝岐 1859 着